

Jan,2021

1

Total.183

Iwasaki
Management
Magazine



Imagine

お客様の成長と繁栄に貢献するため、価値のあるサービスを提供します

いわさき



- イワサキ経営 経営陣年頭挨拶 2
- 2021年は中小企業のDX元年！
年が明けた今こそ、「DX」してみませんか？ 4
- VIPコンサルはじめます／駿河増販塾 6
- 新年の抱負
～イワサキの「年男」に抱負を語っていただきました～ 7
- イワサキ経営グループ活動報告 8
- 突撃！わが家のペット自慢／新入社員紹介



イワサキ経営

検索

<https://www.tax-iwasaki.com>

新年挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃よりイワサキ経営グループをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、我が国の経済・社会はもとより、中小企業にとっても深刻な影響を受けました。オリンピックまでが延期になるなど、いまだかつて誰も経験したことのない不安定、不透明な事業環境に陥り、その影響は今のところ完全な収束が見通せず、正常化に至るまでは長期戦が予想されます。

しかし、コロナ禍を通して、我々は、多くのことを学ぶこともできました。ネガティブな要因となるばかりではなく、「変化の10年前倒し」と捉え、様々な改革を行い成果を出している企業も出てきています。

私たちは、下を向いてばかりではいけません。このコロナ禍をチャンスと捉え、様々な改革を行う絶好の機会としていく



必要があります。生産性の向上に向けたデジタル技術の実装、独創的な製品やサービスの創出や国内外の販路開拓など、まさに今まで以上の「付加価値の向上」が求められています。

当社も現状に満足せず改革していく。そしてその成果を皆様とともに共有し、共に成長できる「チームイワサキ」を作り上げていきたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

代表取締役社長 吉川 正明

令和3年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。また昨年は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年始めより世界的な新型コロナウイルス感染症蔓延という未曾有の危機が訪れ、日本中が未だ収束の目途が立たない困難な状況にあります。そのようなコロナ禍において、中小企業を取り巻く環境も激変する中、オンラインやIT技術を中心とした新しい技術や取り組みで危機を乗り越えようとする、人知の力を強く感じる一年でありました。

今年は、アメリカ新大統領就任、延期となった東京オリンピックの開催など引き続き世界との繋がりを感じる一年となりますが、我々も時代の変化に取り残されることのないよう学びを止めず、学びか



ら得た情報をお客様に提供するという従来の活動をより充実させて地域に貢献していきます。

本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長 岩崎 一 雄
岩崎 千鶴子

あなたの中のリーダー「正しく学ぶ」

常務取締役 菊地 晃

「生きのびるために知識・技術・経験を集めることが勉強」と言われています。

私自身古参ですが、知らないことがあると不安なので知ろうと努力をします。自分の置かれている状況を把握して先を見出す力を身に着ける努力をします。知ることは楽しい。勉強は生き残るためのDNAの仕業のようであると感じています。



新型コロナウイルス感染症という過去に出会ったことのない脅威からの新しい生活・経営環境に対応するため、正しく学び、正しい情報を見極めて自社及びお客様の繁栄のため正しい情報を提供していきたいと思います。

変化の中でも原理原則

取締役 小宮山 麗子

新年あけましておめでとうございます。年中はコロナを原因として事業のビジネスのあり方や人の働き方に大きな変化がありました。今年もその状況は加速していくことと思います。その中で今年の資産税の柱は2本。

・新旧良いとこどりのお客様との心の通わせ方を発見する。

・社内メンバー全員で世の中の変化に食らいつく。



環境の変化にかかわらずお客様の問題を解決することが私たちの仕事です。牛さんの勤勉さと実直さで、お客様からのありがとうをいただけるよう目指します。

本年もどうかよろしくお願ひいたします。

芽吹き

取締役 高島 正明

謹んで新春のお慶び申し上げます。昨年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

昨年はコロナ一色の1年で、従前の考え方・働き方・行動等の大きな変化を求められた事であったと思います。今年の干支は「丑年」です。古くから農業等で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、我慢(耐える)、これから発展する前触れ(芽が出る)という年になると言われているそうです。



コロナを克服し、その中から数々のイノベーションが生まれ、希望に満ちた年になる事を願います。

先見経営で目標達成

取締役 村田 圭

あけましておめでとうございます。

誰もが初めて経験しているコロナ禍における経営、急速に展開していく時代の流れの中での経営判断が求められる今を経営者の皆様が乗り切るためのサポートがしたい。そんな想いから経営計画立案から目標達成をお手伝いするVIPコンサルティングサービスを昨年よりスタートいたしました。今年は1社でも多くの皆様の成功のお手伝いをしたいと思っております。



先のわからない経営から自社の行き先を定めて突き進む経営に変革させていくサポートを精一杯取り組む1年にしたいと思います。

2021年は中小企業のDX元年！ 年が明けた今こそ、 「DX」してみませんか！？

いまじん読者の皆様、こんにちは！昨年末に大掃除を終えていらっしゃるかと思いますが、皆様のお仕事は整理できていますでしょうか？年が明けた今が、お仕事の大掃除＝業務改善の大チャンスです！

DXを活用して生産性をUPする理由

DXは、「デジタルトランスフォーメーション」の略で、経済産業省が推奨しています。これからの時代、働き方改革や、人口減による労働人口の減少が見込まれますが、生産性が今までと同じでは成果が下がる一方です。

日本はOECD加盟国の中でも時間あたりの労働生産性は平均より下、G7各国では最下位という現状です。成果を下げず、むしろ上げていくためには、生産性を上げていかないといけませんが、その手段の一つがDXの活用となります。

経済産業省では、DXを「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義しています。

「変革」というと大げさですが、まずは、ITを活用しながら少しずつ仕事をラクにしていく、これも立派なDXと私たちは考えます。

テレワークは事業継続に必須！

また、コロナ禍において、テレワークが急速に進みました。しかし、様々な事情によりできなかったという企業様も多かったのではないでしょうか。

「事務処理があつてテレワークができなかった」という企業様は、ボトルネックとなっている作業を改善し、テレ

ワークができるようにしていかないと、非常に事業の継続がストップすることになり、会社存続の危機にも繋がりかねません。今回のようなことが起こつてもできるだけ事業継続できる対策が必要で、今すぐにでもその対策を検討することをお勧めします。

また、その他対面を必要とする業種の企業様でも、オンラインや通販・ティクアウト等でできることがあるかもしれません。有料のオンライン体験も人気なので、体験型サービスの業種で採り入れてみると良いかもしれません。

身近なところから取り組んでみませんか

「補助金があるから」と高くて高機能なサービスを導入して使いこなせなくなるケースを見受けます。逆に、EXCEL、Wordなどいつも使っている

サービスでも、仕事をラクにすることができます。立派なDXになります。「こんなことをしたい」を実現できる無料のサービスもたくさんあります。

DXの相談は、ぜひ会計事務所の担当者に！

業務を一番良く理解しているのは、毎月会って経営の話をする会計事務所の担当者です。課題を深く知るパートナーとして、システムやサービスありきではなく、企業の実態に合う適切なITツールの提案・構築を通して課題を解決して、DX推進をサポートしています。

「いつもと同じ」から一步抜け出してみませんか

「いつもと同じ」が一番気が楽なのは、私もよく理解しています(笑)。「いつも同じ」を越えて、新しい挑戦をする

ことで、将来、もっと楽に仕事ができるようになります。

また、「パソコンが苦手だから...」という理由でツールの導入を渋る方も見受けられますが、パソコンが苦手だからこそ、パソコンを使って楽をすることができます。私たちは、そのお手伝いをさせていただきます。

面倒な定形作業を実行してくれるロボット「RPA」のススメ

当社では、「RPA」というパソコン上でロボットにも活躍していただいています。「繰り返し」「面倒な」作業は、RPAを使うことで、作業時間の短縮に繋がるばかりでなく、気持ちまでラクになります！

操作体験もできるセミナーを毎月開催しています。皆さんお考えの業務で活用できるかわからなくても大丈夫です。ぜひ一度体験しに来て下さい。

業務改善は私たちにお任せ下さい

管理課課長 田村 高志



社内きっての業務改善効率化のスペシャリスト！3人の子育てに奮闘中のイケメンパパです。

営業企画室 福原 美奈



PC・スマホ、SNSの活用といえばこの方！犬をこよなく愛するリケジョです。

このような方はご相談ください！

- 面倒で気が重くなる作業がある
- 毎月大量に繰り返し行う作業がある
- 二度手間になっているかも...
- ペーパーレスを実現したい！
- オンライン対応ってどうやるの？
- いろいろやりたいことがありすぎてどこから手をつけたらいいかわからない！

イワサキがサポートできること(例)

- テレワーク環境の支援
- オンライン会議・サービス導入
- キャッシュレス導入
- タブレットレジ導入
- 会計関連サービス導入
- 給与関連サービス導入
- インターネットバンキングツール導入
- ECサイト導入 RPA導入
- クラウド化支援 SFAツール導入
- オンラインイベント・セミナー実施
- 名刺管理 受発注・在庫管理
- その他についても様々な知見からご相談に応じます。

DX支援にかかる費用をサポートします！ (中小企業デジタル化応援隊事業)

デジタル化・業務効率化の支援にかかる費用を補填する「中小企業デジタル化応援隊事業」が国の事業として実施されています。当社もパートナー企業となっておりますので、お気軽にご相談ください。

2月末日までの受付なので、今がチャンスです！弊社担当者までご相談下さい。同封のチラシもご覧下さい。

DX支援に関連するセミナーも開催致します。詳しくはチラシをご参照下さい。

デジタル化小技集

いまじんをお読みの皆さんに特別にちょっとした時短技をお伝えします。これで今までの倍近く効率が上がったという方も...!?

1 ショートカットを活用！

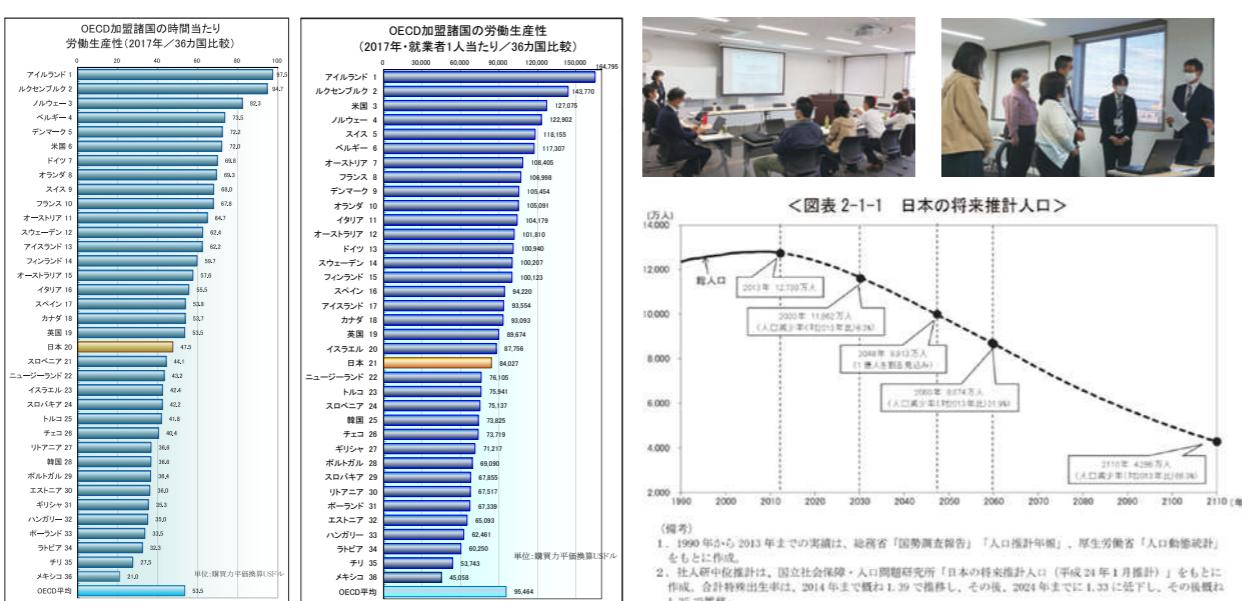
まずは、コピー(Ctrl+C)、ペースト(Ctrl+V)、取り消し(Ctrl+Z)を習慣づけましょう。

2 音声入力を活用！

Windows10では音声入力ができるようになっています。長文を入力するときには使用すると便利です。性能も良いですし、話し方の練習にもなります(笑)。

3 単語登録を活用！

住所、名前、メールアドレス、電話などよく使う単語は、単語登録しましょう。



VIPコンサルはじめます 4

Visionary Iwasaki Plan

第4回目は実際に経営計画書を作成して利益・キャッシュが増加するのか？についてお話をします。

結論としては、経営計画書を上手く活用出来れば実現する可能性は高くなります。2016年1月株アプライドリサーチ研究所の「小規模事業者の事業活動実態把握調査」によりますと、経営計画を「作成したことがない」中小企業の売上増加割合は20.2%に対し、「作成したことがある」と答えた方の売上増加割合は34.0%でした。その他にも、作成した効果として「経営方針と目標が明確になった」「自社の強み・弱みを認識できた」という回答が多く、作成すれば何かしらの効果が得られると、一度は経営計画書を作成した経営者様もいらっしゃると思います。しかし、経営計画書を上手く活用し切れず成果に結びついていない中小企業の方が多いのも現実です。

経営計画書を活用するポイントは2つあります。1つ目は経営計画書を伝えることです。人材不足や組織の雰囲気、事業承継など人について悩まれている経営者様は、経営計画書発表会を開いて想いを共有する。意思表示をすることで行動力にも繋がります。2つ目は計画書を実現させるシナリオを描くことです。具体的に1年目にどんな行動をして、成果に結び付けられるのか？具体的な仮説を立て、成果の進捗を図るKPIを設定し検証する「行動⇒検証⇒修正行動」といったサイクルを毎月繰り返すことで、目標利益・キャッシュに到達するスピードが上がります。経営計画書を活用し、先行きを見越した経営サイクルを実践してみて下さい。

新年の抱負

～イワサキの「年男」に抱負を語っていただきました～

監査部推進二課 課長 勝間田 佳祐

監査部推進三課 課長 渡邊 貴洋

資産税課 雉田 昌孝

新年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の収束を願いながら、皆様にとって明るい1年となりますよう精一杯サポートしていきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

入社してから経験と成長を求めてこれまで行動してきましたが、今年で14年目、勝負の年。年男でもありますし、大きく飛躍したいと思います。自分の中で想い描いてきた次のステージに上がる働きを必ずします。

私の2021年の抱負は精励恪勤(せいれいかっくん)です。意味は仕事に力を尽くし、怠らないこと。精力を傾斜して励むことです。コロナの影響により一層厳しい社会情勢になり、生き残るために今まで以上に仕事に対する意識を向上させる必要があると考えています。1年間気を引きしめて仕事に取り組んで参ります。

駿河増販塾

オンライン相談会で売上の悩みをサポートメンバーと共に!

START!

メンバー募集中

いまじん読者の皆様、こんにちは！中小企業や個人店舗の方に向けたマーケティング&ビジネス勉強会「駿河増販塾」です。新型コロナウイルスの影響で様々なことがあった一年でしたが、増販塾メンバーはマーケティングを学ぶことにより、それぞれのビジネスを拡大していました。

～1期ではこのようなことを学びました～

- 事例紹介、サブスクリプション
- 事例紹介、コロナ禍の業種別事例
- 企画を企てる着眼、自分の身の回りで可能性があるICT
- 調査の手法と考え方、コンセプトを絞り込む
- 戦略、異業種のビジネスを参考にする
- 営業企画・販売促進、類推
- 「忙しい」を分析する

さて、1月から2期目がスタートします。2期目も売上を上げるための考え方を毎月テーマを決めてお伝えしていきます。毎月一度、ご自身のビジネスについてじっくり向かい合う日を設けてみませんか？前向きなメンバーたちとの交流もとても充実した時間になっています。詳しくはお手元のチラシをご覧いただか、ホームページ「駿河増販塾」をご覧ください。

<https://www.tax-iwasaki.com/corporate/marketing/suruga-zohan/>

監査部推進一課 工藤 和輝

監査部推進三課 小俣 惣

監査部推進二課 真沼 大和

令和3年度広報委員長 勝山 健也

昨年の4月に入社し、もうすぐ一年。実務を通して税務やシステムなど様々なことを学びましたが、まだ分からぬことも多く日々勉強の毎日です。2021年は一年目で学んだこと、経験したことを糧に飛躍する一年にしたいと思います。

私の2021年の抱負は、一日一日を大切に努力や吸収をして成長していく、一日でも早くイワサキ経営やお客様のお力になることです。また、仕事もプライベートも毎日が記憶に残る様な充実した一日を送りたいと思います。

昨年は入社直後で会社や仕事の内容を覚えることで精一杯で皆様にご迷惑をおかけしましたが、今年は自分なりに考えながら仕事に取り組める年にしていきたいと思います。今年も一年間よろしくお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。令和3年度の広報委員長に任命されました勝山と申します。入社当時から広報委員会のメンバーとして活動して今年で四年目になります。コロナウイルスの流行が収まらず、何かと不便な世の中ではありますが、少しでも皆様が面白いと思える広報誌を作り上げていきたいと思います。

イワサキ経営グループ 活動報告 Activity Report

[10月～12月に開催したセミナー一覧]

- 10/ 5・11/5 経営力アップセミナー(沼津)
10/ 7・12/8 相続基礎講座(静岡)
10/13・11/17・12/15 駿河増販塾(沼津)
10/15 仕事の成果を上げるモチベーションマネジメント(オンライン)
10/15 事務作業が劇的にラクになる! RPAセミナー(沼津)
10/20 事例で学ぶ! 基本的な相続セミナー(静岡)
10/23 不動産オーナーのための所得税節税対策(沼津)
10/23 初めての終活講座・会社見学会相続編(沼津)
10/28 人材研修説明会(沼津) 
10/30・11/27・12/24 VPday(沼津)
11/ 6 DXセミナー(沼津)
11/10 不動産オーナーのための法人化セミナー(静岡支社)
11/18 相続講座「戸籍謄本と銀行手続き編」(静岡)
11/20 二次相続を踏まえた遺産分割の仕方(沼津)
11/25 コミュニケーションセミナー(オンライン) 
11/26 総合資産塾静岡(静岡)
12/ 3 若手経営者塾2020(沼津)
12/ 8 RPAセミナー(沼津)
12/11 クイズde相続・会計事務所向けオンライン配信セミナー(沼津)
12/17 リーダーシップ研修(オンライン)
12/18 相続対策セミナー(静岡)



政 博之

税理士

税務署生活46年を経て、イワサキに再就職して半年過ぎました。公務員社会と民間社会の仕事のギャップの差に驚きの日々でしたが、静岡支社の皆さんに助けられ、なんとかがんばっている毎日です。今までの経験・知識を支社の皆さんにフィードバックして、さらなる支社発展の貢献に尽力したいと思っていますので、皆さんこれからもよろしくお願いいたします。

FRESH VOICE

新社員紹介



遠藤 祐里

(株)フジFPパートナーズ

沼津市出身。前職は証券会社で営業をしていました。去年の3月に長崎県から戻ってきましたが、いまだに長崎が恋しいです。いいところなので、機会がありましたら是非行ってみてください。

今後は以前の証券営業ではなくIFAとして、皆様の資産運用のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

各種お問い合わせはこちらまで

☎ 055-922-9870

fax : 055-923-9240

電話受付／平日9:00～17:00



経営と、人生と、地域の力になる。
イワサキ 経営グループ

IWASAKI
GROUP

株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社財産ネットワークス静岡・駿河増販情報センター
相続手続支援センター®静岡・株式会社フジFPパートナーズ・あいわ行政書士法人・静岡ビズコネクトセンター

令和3年1月1日発行(季刊年4回発行)
編集:広報委員会 発行所:イワサキ経営グループ
〒410-0022 静岡県沼津市大岡984-1
<https://www.tax-iwasaki.com>

突撃! わが家の ペット 自慢!

今号は監査部の小俣 憲さん宅の「ぼこ」を紹介します。

小さい頃、タヌキに似ていたので「ほんぼこ」から命名。生後数カ月から一緒に暮らしています。誰にでも人懐っこく、すごく甘えん坊な性格です。その為、構ってあげないとそっぽを向いて拗ねてしまうことがあります。

今年の9月で12歳を迎え、犬でいうと高齢ですが、毎日元気な姿で私たち家族を癒してくれています。仕事の時間などで寂しい思いをさせてしまっていると思いますが、これからも長く一緒にいられる事を強く願っています！

皆様のペットをいまじんに載せませんか?

掲載をご希望の方は担当者へお伝えいただくかイワサキ経営広報委員会までご一報ください。こちらからご連絡させていただきます。



「いまじん」にお客様のチラシを同封します。
詳しくは当社スタッフにお問い合わせください。

編集後記

Editor's Notes

皆様、明けましておめでとうございます。

今号は、「DX・RPAセミナー」の特集、VIPコンサル・駿河増販塾のコラム2つ、令和3年度の社員抱負」となっております。是非、お手に取っていただけると幸いです。

秋野 彩乃

Iwasaki Management Magazine

いまじん

Jan 2021 Total No.183